

一 般 質 問 通 告 書

令和 8 年 8 月 7 日

議 会 議 長 様

議席番号 3 番

議員氏名 富 澤 義 之

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 西地区のまちづくりと今後の町政運営は	窪田町長が2期目を迎えられました。今後4年間の町政運営に期待するとともに、西小学校と高野台小学校の統合をはじめ、西地区では大きな変化を迎えようとしています。 私は6月定例会でも、西地区全体を見据えた将来ビジョンや、それを実現するための組織づくりについて提案しました。 そこで、今後のまちづくりについて、以下伺います。 (1) 避難所のエアコン整備について 町では避難所となる小中学校体育館へのエアコン整備を進めてきた。令和8年熊本地震で被災された方々は学校体育館をはじめとした避難所で生活をされているが、当町における避難所のエアコン設置状況は。 (2) 下野久喜線について 西地区の発展には、下野久喜線の整備は欠かせないものと考えている。 令和8年8月3日に貴志信智久喜市長が「久喜市財政緊急対策・再建宣言」を発出した。発出に関し、事前相談の有無や、話し合いはされたのか。このことは、今後下野久喜線整備事業にどのように関係してくるのか。 (3) 西仮グラウンドについて 西仮グラウンドの利活用の検討については、一時凍結という状況になっている。地域住民も今後を心配されているため、現在の状況と再開の方向性について、どのように考えているのか。	町長 副町長 危機管理課長 教育総務課長 社会教育課長 都市施設整備課長 担当課長

8 月 7 日 午前 11 時 44 分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 町長選挙の課題は	(4) 南側用水路整備について 令和6年度の南側水路整備手法検討業務の検討結果を含め、計画等に基づき整備を進める考えなのか。また、いつ頃からの実施を目指しているのか。 (5) 給食費無償化について 子育て支援策として給食費無償化への期待は非常に大きいものがある。 町長は選挙でも公約として掲げられていたが、いつ頃からの実施を目指しているのか。 今回の町長選挙の投票率は約38%となり、前回、前々回を下回る結果となりました。町政への関心という点でも、大きな課題であると考えています。 そこで伺います。 (1) 年代別、地域別の投票率は。 (2) 投票率低下の要因について 町長は今回の投票率低下をどのように分析されているのか。 (3) 真夏の選挙について 今回も真夏の厳しい暑さの中での選挙となった。 暑さが投票率に与える影響について、町長はどのように考えているのか。 (4) 町民意識について 今回の町長選挙では、各候補者とも杉戸町の将来を考えた魅力ある公約を掲げていた。しかし、その一方で投票率は約38%という結果であった。 この結果を見ると、「自分一人が投票しても変わらない」「今の生活に大きな不満はない」など、政治への無関心や町民との意識のギャップも感じられる。 町長は、このような町民意識についてどのように受け止めているのか。 また、町民が町政をより身近に感じ、まちづくりに参加したいと思える町にするため、2期目でどのような取組を進めていきたいと考えているのか。	町長 副町長 選挙管理委員会書記長 担当課長